

## 第2回 屋代保育園改築事業基本計画検討委員会会議録（要旨）

日 時 令和3年1月21日（木） 午後1時30分  
場 所 千曲市役所3階 大会議室 301A  
出席委員 11名  
欠席委員 1名  
事務局 次世代支援部長、保育課長、保育施設係長、保育施設係  
傍聴者 1名（㈱信州ケーブルテレビジョン）

### 1. 開 会

- ・欠席者報告 欠席者1名（宮下昭夫委員）
- ・開会に際し、公開について説明し、承認を得る。

事務局) 本日の検討委員会について、『千曲市審議会等の設置等に関する基本指針第6条』の規定により、原則公開することとなっています。傍聴を希望される方がおりますが、公開とさせていただいてよろしいでしょうか。

—全委員の承認を確認—

- ・開会のことば

副委員長) ただ今から、第2回千曲市屋代保育園改築事業基本計画検討委員会を開会いたします。

### 2. 委員長あいさつ

委員長) 皆様お忙しい中、また新型コロナウイルスの県内でも感染拡大警報がアップしており、感染の下げ止まりが見えない中、ご出席いただきありがとうございます。委員の皆様のご意見をお聞きしながら、前回同様に会の進行がスムーズに進むよう努めたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

—事務局説明—

事務局) 会議事項に入る前に、配布資料の確認と今回の流れを説明させていただきます。

—全員に事前配布した検討委員会スケジュール表、資料1から1-9を確認—

—今回の会議の流れは、①園長が現状を説明し、②事務局で現地建替えと移転改築を決める際の判断材料の1つになる6項目について説明する。その後、委員全員からの意見を募ることを説明—

—会議時間が1時間を超える場合、一旦換気と休憩時間を挟む旨説明—

### 3. 会議事項（会議進行役：小川委員長 説明：事務局 寺澤保育施設係長）

委員長）会議事項に入ります。事務局より説明があります。質問等は事務局の説明終了後  
にお願いします。

屋代保育園の現状について事務局から説明をお願いします。

#### （1）屋代保育園の現状について

事務局）前回の振り返りにもなりますが、前回の第1回検討委員会でも話した現状について説明いたします。

前回の委員会で挙げさせていただいたこととして、屋代保育園は昭和45年に建築されたこと、現在抱えている大きな問題点は耐震基準を満たしていないこと、老朽化に伴う雨漏り・サビなどが進んでいること、使用していない部屋があること、送迎時の道路・駐車場が混雑することなどでした。本日は屋代保育園の現場の声として園長から現状を話していただきます。

園長）屋代保育園に赴任して1年半が経つ中で、思うこと、職員間で出た意見を簡単にお伝えしたいと思います。

現状の保育園の良い点は次の2点です。

- 1 建物の配置が南向きで、十分な部屋数が備えられている。
- 2 地域の方々がとても穏やかで過ごしやすい。園への理解があり、運動会の放送や、送迎の時間帯で渋滞が起きたりしてもご近所にお住いの皆様から温かい視線で見守っていただいております、近所からは元気でにぎやかな声が聞こえてきて良いと言ってもらえる。

現状の保育園の気になる点、使いにくい点は次の4点です。

- 1 園庭・トラックが狭い。運動会等の保護者観覧席が狭くなる。
- 2 部屋数は足りているが、部屋の面積が狭い。もう少し広い方が良い。
- 3 駐車場が狭い。未満児が増え、職員も増えているのが要因かと思われる。
- 4 前面道路が狭く、すれ違いが困難。消防車も中型車がやっと通れる幅である。保育園利用者には送迎用車両のの通行は一方通行をお願いしている。

#### —質疑応答—

委員）現在の保育園の空調は十分に整備されていますか。

園長）近年、各保育室に順次エアコンを設置してもらい、現在は全保育室にエアコンがあります。ストーブも全部屋にあります。

委員) 遊戯室にはエアコンがありますか。

園長) 遊戯室にはありません。

事務局) (補足説明として) 現在建築中の統合保育園は遊戯室に空調を設置する。今回のような建て替えのタイミングで遊戯室に設置し、対応していきます。

## (2) 屋代保育園の改築について

事務局) まず改築の際に今後決めていく「現地建替え」か「移転建替え」かの判断材料となる6項目について事務局から説明させていただき、その後委員の皆様のご意見を聞きたいと思えます。(資料1-1から1-9に沿って説明)

### ①安全性について

安全性は、大事なお子様を預かる施設であるため慎重に検討する項目になります。

資料1-1は防災ガイドブック浸水想定地域図(屋代地区抜粋)

100年に1回の大雨により千曲川が氾濫した場合の洪水の深さを示したもので、現在の屋代保育園の位置は2mから5mの浸水想定地域に入っています。

資料1-3は令和元年東日本台風の被災箇所を記した図面

現状の屋代保育園は令和元年東日本台風の被害を受けていません。現地・移転いずれの場合も浸水想定地域を考慮して盛り土して対策することが可能です。

資料1-2は緊急避難所一覧表(屋代地区抜粋)

洪水だけではなく、地震災害時も想定したものになっています。洪水時に一番近い避難場所の公共施設は屋代公民館2階であり、道のりで約450mとなります。

資料(追加資料 危険箇所図 散歩コース図)

交通安全の観点から道路管理者・警察・学校が連携して通学路の危険箇所を点検した図です。点検の結果に基づいて、屋代小学校区では、滝澤豆腐店前の線路方向へ向かう道路が狭いことから30km/h規制のグリーンベルトを施工し、屋代5区の三日月屋裏の道路は平成30年から歩道整備を行っています。

しかしながら屋代地区は昔ながらの家が多く、狭い道が多いことも問題になっています。散歩コースについては、アグリパークや歴史公園など広範囲に及ぶが、やはり周辺道路が狭いため、安全な待避場や歩道の整備が必要な箇所が多く見受けられます。

### ②地域・立地・保育環境について

資料1-4 屋代保育園周辺の航空写真

現状の保育園は周辺からの理解がありますが、移転する場合は周辺の理解を得る必要があります。また現保育園周辺の道路は狭く、現地建替えの場合は大型車が運搬できるように仮設道路を設置する必要があります。

資料(追加資料 通園時居住地分布図)

あかね保育園・あかね北保育園・屋代保育園に通園する園児の居住の分布記した図面ですが、屋代保育園の園児は主にしなの鉄道西側に居住しています。また、東側はあかね保育園、5・6区の子どもはあかね北保育園へ通園している園児が多いのが特徴です。

### ③送迎について

#### 資料 1-5 進入路と駐車場

現保育園への進入路が狭く、車での通園は園の（ローカル）ルールで「一方通行」として送迎を依頼しています。経路は国道から狭い市道を抜けて国道へ出ていくルートです。また駐車場が狭く、資料のとおり職員駐車場も送迎用駐車場も狭い状況にあります。ただ、こうした状況は他の屋代地区でもほぼ同じであり、対策として待避場や道路拡幅などが必要かと思われます。

### ④面積について

保育室の面積は児童福祉法で定める要件を満たす必要があり、乳児一人につき1.65㎡、1歳児は3.3㎡、2歳児以上は1.98㎡、園庭は一人当たり3.3㎡となっています。現保育園は基準をクリアしており、屋代保育園は定員100名に対して敷地面積が3129㎡であり、現在建築中のあんず・雨宮統合保育園(仮称)は定員95名で約3400㎡となっています。改築に必要な面積は3100～3400㎡が必要かと思われます。現在より広い敷地を確保すれば解消される問題ですが、屋代地区で3000㎡以上の空き地を探すことや、地権者の理解を得る必要があるなど、課題も多くあります。

### ⑤期間と費用について

#### 資料 1-6 全体スケジュール

検討委員会で令和3年に意見をまとめて基本計画を策定し、令和4年に設計し、令和5・6年中に工事着手し、令和7年4月の開園を目指していきます。

現地建替えの場合は仮設園舎が必要であり、また引越しも現保育園から仮設、仮設から建て替え後の新園舎への2回を必要となります。

移転建替えの場合は用地交渉や開発行為申請の手続きや、埋蔵文化財の調査など、場所によっては時間が必要となり、事業期間が延びる可能性があります。

#### 資料 1-7 千曲市遺跡地区

現保育園は埋蔵文化財発掘調査を必要としない地域ですが移転する場合は、場所により調査が必要となり、調査期間は約3か月間、調査費用約100万円が必要となります。

#### 資料 1-8 農振農用地区域図

しなの鉄道から西側の屋代地区はほとんどが農振地域から外れています。なお、農振地域内に建てる場合は手続きに約1年を要します。

#### 資料 1-9 建て替え費用比較表

園舎の建設には移転改築も現地建替えもどちらも設計や測量、地質調査などを要する。現地建替えの場合にのみに係る費用は借地駐車場購入費、仮設園舎リース料などです。移転改築は用地購入費、埋蔵文化財発掘調査費が必要。現地建替えより約1億円多めにかかる想定です。

#### —質疑応答—

委員) 屋代5区の会議では地域防災体制の見直し(消防・洪水等)=目標(被害想定)をどうするか話し合いました。市の防災マップに沿った浸水を想定するなら約5mの盛り土が必要ですが、現状の屋代地域全域に人が住めなくなるため非現実的な対策に感じます。そこで保育園では、令和元年東日本台風を想定した「場所」「設計(盛り土等)」で行う方向性でどうでしょうか。

事務局) 建設する場所の考え方として、現在建築中の市内の統合保育園についてもそうですが、100年に一度の確立で発生する浸水想定だと市内の平らな場所への建築はかなり困難なものとなります。そこで令和元年東日本台風を参考利、浸水しない場所、あるいは盛り土などの造成で浸水に対応できる設計で考えていきたいと思えます。

委員) 令和元年東日本台風で長沼地区は約2m浸水しましたが、実際屋代地区に隣接する千曲川は土手すれすれまで増水し、千曲川は越水寸前でした。屋代地区はたまたま被災しなかったに過ぎないと思えます。果たして令和元年東日本台風を最低ラインとして想定しているのだろうかという思いもあります。とはいえ、2mの盛り土は簡単なものでもないと思えます。

事務局) 貴重な意見ありがとうございます。台風は令和元年東日本台風を基準に、浸水対策をとれる設計をするように考えています。実際問題、2~5mの浸水を想定し、園の敷地のみを造成をしたとしても周辺全ての住宅・道路が浸水するといった状況になることも想定されます。その場合、園だけがそれに対応すればいいのかという問題になるため、令和元年東日本台風レベルで想定したいと考えているのでお願いします。

委員) 近所の保護者の意見を聞いてきたのでここで伝えます。現在の屋代保育園は立地上、住宅地の中にあり、わかりにくい場所にあるという意見がでました。周辺が整然としている場所に建設する方が望ましいと思えます。現地建替えをするのであれば立て看板を設置するなどの工夫が必要かと思えます。

事務局) ご近所様の意見を聞いていただきありがとうございます。分かりづらい場所というのは住宅地の中にあることや、周辺道路が入り組んでいることもひとつの要因だと考えられます。移転の場合は用地選定の上で考慮していきたいと思います。

また現地建替えの場合、工事車両の通行が難しい点も考慮に入れて進めたいと思います。

委員) 園に子どもを預けている保護者として、近隣の理解がある地域に建ててあることは重要であり、現在の保育園はその条件に適しています。

保育園の建設地は周辺に公園や安全な散歩スポットがあるのが望ましいと思います。

委員) 送迎と駐車場、工事車両の通行難を挙げているが市の方針は移転することなのでしょうか。

事務局) 現状の道路状況だけでは工事車両の通行が難しいと考えていますが、農地を一時的に借りて仮設道路を作り、工事用の大型車が通行できるようにするなどの対策を行えば可能だと考えています。現地建替えを否定するものではないので、現地を含めて候補地を絞っていきたいと考えています。

委員) 自転車・徒歩で送迎する人はいるのでしょうか。

園長) 自転車・徒歩で送迎をする人はいます。しかしほとんどが自動車です。

委員) それならば、すれ違いができる道路幅が確保できているのが理想だと思います。

副委員長) 孫を屋代保育園に送迎しているため現地の状況はよくわかっていますが、事務局で農地を借りて仮設道路を作るという話がありましたが、それはできません。必ず民家があり、少なくとも民家を買収し、道路にしなくては保育園へ続く道を作ることはできません。特に大型の鉄骨の運搬などは困難だと思われ、民地の買収が必要です。

話は変わるが、園舎の向かい側に畑として残っている土地があります。そこを買収し、送迎用駐車場とすることはできるのではないのでしょうか。

現地建替えの場合、資料 1-9 の建替え費用比較表に民家を買収し、移転補償する場合の費用は計上していますか。

事務局) 住宅の移転補償等は現時点では含まれていません。

委員) 屋代児童館の一面に建てられないのでしょうか(現状の児童館は屋代小学校から遠い)今の屋代保育園周辺の居住者は高齢化しており、子育て世帯は屋代の中心地から外の方へ移動していたため、今の屋代保育園の位置に建てる必要性は低くなっているように思います。

また、小学校へ通っているお宅は私が区長をやっていた時と比べて減っています。

6区の区長の時は88人いたが今は28人しかいません。

現地で建替えるのもいいのですが、交通の便や周辺の環境などの変化を含めて考えていってほしいと思います。

事務局) いただいた意見を参考にしながら適地を考慮し、用地の選定を示していきます。

委員) 栗佐カインズホームの裏を移転先候補地としているという噂を耳にしました。

事務局) 皆様の意見を聞きながら進めていく予定であり、具体的な絞り込みをしているわけではありません。

事務局) 市長及び副市長からも、「移転か現地建替えかは委員の皆様の意見をよく聞いて判断にしていくように」という指示を受けていることから、まずは保育園を新しくする場合に必要な考え意見を皆様からお聞きし、優先的に決める事項を絞っていきたいと思っています。

本日中に移転か現地か決める予定ではないので、遠慮なくご意見を出していただき、選定を進めていきたいため、ご協力をお願いします。

委員) トイレが古くて冬は寒く、また、決して綺麗とも言えない状態です。令和7年度の開園までは待てないのではないかと思います。市の事情等もあると思いますが、子どもたちのために1年でも早く改築してほしいと切に願っています。

委員) 面積については、現状の園児人数が続くのであれば現状と同程度の面積でいいと思われれます。

委員) 園児数は100名(定員)とのことだが、現状の人数はどのくらいでしょうか。

園長) 91名です。

委員) 現状の保育室は狭く、駐車スペースもないと聞いたが、新園舎は今と同じ程度のスペースであれば十分でしょうか。

園長) 遊戯室・各保育室・園庭は現状より少し広い方が望ましいと考えています。

委員) それだと現状の園舎面積は最低限のラインとなり、現地建替えの場合、借地を買収したり、隣接する田畑を買収して拡充したりのが良いと思います。

事務局) 統合保育園では95人の定員数に必要な面積よりも余裕を持った面積で設計しています。屋代保育園の場合は、50年以上前の設計の上、六角形の部屋であり、かなり不便であるが、新園舎では設計の中で効率的な配置を目指します。駐車場の問題も解消できるように進めていく予定です。

委員) 公共施設は周辺の方々の理解が必要です。今の園周辺の人たちは50年近く理解を示してくれているわけだから、現地建替えでもさらに必要となる用地を確保できない場合は2階建てにすることも考慮してほしいです。近所の人々の理解を得るのが一番大事だと思います。

道路については、子供たちの安全が一番なので、狭い道路は不便ではあるものの、広い道路も交通量が多く危険と思われます。

また、現状の屋代保育園は老朽化が激しいのであれば、なるべく早く建てるべきだと思います。

委員長) 次回の会議までに、事務局で保護者及び保育士の皆さんを対象としたアンケートをとっていただき、意見をまとめていただけますか。その意見をもとに進めたいと思います。

事務局) 承知しました。現在利用している方たちの意見は大事だと思います。何らかの形で意見を聞いてみたいと思います。

—他に意見があるか促し、回答がなかったため、全員の意見が出尽くしたことを確認—

委員長) ご意見は尽くされたようですので、事務局の方でまとめをお願いします。

事務局) 様々なご意見ありがとうございました。今回出たご意見をまとめましたので共有したいと思います。

—スクリーンに各意見をまとめた資料（資料：意見まとめ）を映し、振り返りを行う—

事務局) 今回出た意見・要望をもとに次回の会議で移転候補地を示したいと思います。

その際は委員の方たちが比較検討できるような資料を作成したいと思いますが、今回出たご意見等の中で物理的に実現できない可能性があるものもあるため、ご希望に添えない場合もあることえを予めご了承ください。

委員長) 以上で全ての会議事項が終了しました。皆様のご協力のおかげで滞りなく進行することができました。改めて皆様に感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

#### 4. その他

事務局) 次回は3月上旬から中旬の検討委員会の開催を予定しています。候補地の比較検討資料をお示ししたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

#### 5. 閉会 午後3時20分